

さかい利晶の杜企画展

「在りし日の堺－中世堺の都市景観をたどる－」を開催します

堺市では、さかい利晶の杜において、企画展「在りし日の堺－中世堺の都市景観をたどる－」を開催します。

中世の堺は、有力な商人たちが指導的役割を果たした自治都市として知られています。中世堺の痕跡は、堺環濠都市遺跡として、これまでに 1,400 地点を超える調査を実施しました。これにより、道路や濠、蔵や商人の店などの遺構が多数見つかり、当時の様子が分かりつつあります。それらは交易によって栄えた堺の特徴を端的に示すものといえます。

今回の企画展では、調査で明らかになりつつある中世都市堺の実態、特に景観の復元に焦点を当てて紹介します。

さらに、堺環濠都市遺跡から出土した陶磁器などの資料に直接触れることができるコーナーや発掘調査担当者が選んだ逸品を展示し、観覧者が気に入ったものに投票してもらう参加型の企画も実施します。

1 日時

令和 6 年 9 月 14 日（土）～10 月 27 日（日） 午前 9 時～午後 6 時（入館は午後 5 時 30 分まで）

休館日：9 月 17 日（火）、10 月 15 日（火）

2 場所

さかい利晶の杜 企画展示室（堺市堺区宿院町西 2 丁 1-1）

アクセス：阪堺線「宿院」停留所より西へ約 100m

南海高野線「堺東」駅より南海バスで約 6 分

南海本線「堺」駅より南東へ約 800m／南海バスで約 4 分

南海バス「宿院」より西へ約 100m

3 観覧料

大 人 300 円（240 円）、高校生 200 円（160 円）

※中学生以下無料

※障害のある方と介護者、堺市内在住の 65 歳以上の方は無料（要証明書）

※「千利休茶の湯館」「与謝野晶子記念館」の観覧券でご覧いただけます。

※（ ）内は、10 名以上の団体料金

4 展示構成

I 巡る・囲う-環濠-

濠の写真パネルや濠から出土した木簡、五輪塔などの遺物を展示し、中世都市堺の外側を濠が巡る景観や濠を埋めて都市が拡大する様子を紹介します。

II 通る・営む-中世堺のまちなみ-

道路や建物の写真パネル、建物から出土した茶碗や花入、鉢などの遺物を展示し、中世の堺のまちなみと当時の豊かなくらしを紹介します。またそれらを基に中世堺の都市景観について考えます。

III 触れるうつわ・歴代発掘調査担当者が選ぶ逸品

【触れるうつわ】では、堺環濠都市遺跡から出土した茶碗や茶入、鉢などの陶磁器及び当時の瓦などの資料を直接触れながら鑑賞できます。出土品に触れることで遺跡への理解を深めていただきます。

【歴代発掘調査担当者が選ぶ逸品】では、文化財課の担当職員がこれまでの調査で出土した逸品を選んで掲示します。その中から観覧者が気に入ったものにマークを貼り付けて投票してもらう参加型の企画です。



堺環濠都市遺跡から出土した「志野向付」(左)と「志野花入」(右)



調査で発見された濠（熊野町東・熊野小学校内）

5 関連イベント

【学芸講座】

テ ー マ：発掘成果からみた中世都市の姿

講 師：佐藤 亜聖（滋賀県立大学教授）「都市研究からみた中世堺」

田村 唯史（堺市文化財課）「堺環濠都市遺跡のまちなみについて」

日 時：令和 6 年 10 月 19 日（土）午後 1 時～午後 3 時 30 分

場 所：さかい利晶の杜 2 階 講座室

定 員：50 名（要事前申込、先着順）

費 用：無料

申込方法：予約サイト（<https://reserva.be/sakairishonomori>）か、さかい利晶の杜（072-260-4386）へ電話で申込

受 付：令和 6 年 9 月 2 日（月）午前 9 時から（定員に達し次第、受付は終了いたします。）

【展示解説】

日 時：令和 6 年 10 月 19 日（土）午後 3 時 50 分から（約 20 分程度）

場 所：さかい利晶の杜 企画展示室

費 用：観覧券が必要 ※事前申込不要 直接会場へお越しください。

問
い
合
わ
せ
先

担 当 課：文化観光局 歴史遺産活用部 文化財課
電 話：072-273-6101
ファックス：072-273-5984